

### 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	職員の入れ替わりが多いため、職員人数が充足しているにもかかわらず、利用者が十分満足できる個別対応のサービスが提供できていない。	マニュアルに沿った利用者様への対応だけでなく、利用者様個人が今現在望んでいること、やりたいことを職員全員が把握し、柔軟に対応を変え、利用者様に心から喜ばれるケアを行いたい。	利用者様の性格や望みを良く知っているベテランの職員から若手の職員へ、コミュニケーションスキルの指導を重点的に行い、どの職員でも利用者様の希望や望みを引き出せるようにする。	6ヶ月
2	23	男性利用者様の中には、他者と関わらず一人で過ごしたい、家事やレクなどには参加したくないというような、「何もしたくない」という希望をもたれる方が増えてきている。しかし、一日中何もしなければ体力の低下や認知症の進行を招いてしまう。	個人で楽しめる趣味や目標を作ることで、利用者様本人の意欲を上げ、それらをきっかけとして他者との交流を増していきたい。	利用者様ご本人やご家族から過去の趣味や習慣を聞き、出来ることであれば日常生活に取り入れる。現状で無理であればその趣味を行うことを目標に体力をつけたり環境を整える等して、ご本人の意欲を高め、活動量を上げていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。